



一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

2026 年度総会 議事録

日時：2026 年 6 月 24 日（水）13 時 15 分～14 時 15 分

場所：オンライン開催：ZOOM

- ◆ 接続の URL は以下の通りです。

<https://us02web.zoom.us/j/84249229246?pwd=H95xKlXahP1zCz65mVFHMJXGpUjTGV.1>

ミーティング ID: 842 4922 9246

パスコード: 528869

総会 会員出席者数： 46 名、委任状 98 名 合計 144 名

会員の動向：正会員：140 名（145 名）、学生会員：4 名（4 名）賛助会員：38 社（38 社）合計 187 名（187 名）

役員：理事 27 名（27 名）、監事 3 名（3 名）、特別顧問 33 名（33 名）、

評議員 29 名（29 名）（括弧内は前年度）

議事内容

1. 2025 年度（2025.5.1～2026.4.30）事業報告

1.1 コモンズ会誌の発刊

第 5 号発刊（2026.4） 1700 部印刷、 600 部関係者に発送

特集「日本発の医療機器創出を目指して」

1.2 主催共催事業

<コモンズ展示交流会・コモンズ梁山泊の開催>

開催日：2025 年 11 月 7 日（金）13:00～19:30

場所：日本橋ライフサイエンスビル 2 階 大会議室

来場者数：130 名（役員は 11 名、一般 87 名、出展社 22 名、他スタッフ）

プログラム：

13:00 開会挨拶（理事長 谷下一夫）

13:00～17:00 コモンズ展示交流会、ミニセミナー

出展社 ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社/ 株式会社ネオス

三洲電線株式会社/ 東京国際健康産業株式会社 /PLAMO 株式会社

パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社/ 株式会社ロッケン

学校法人北里研究所/ 慶應義塾大学 CRIK 信濃町

ミニセミナー ソニーグループ株式会社、ソニーマーケティング株式会社

出展社プレゼンテーション

ご来賓 野村由美子様（厚生労働省 医薬局 医療機器審査管理課 課長）

門川員浩様（経済産業省 医療・福祉機器産業室）

松本謙一様（サクラグローバルホールディング株式会社代表取締役会長）

特別講演 1「組織由来バイオマテリアルの高機能化と次世代医療機器」

山岡哲二先生（公立小松大学 保健医療学部臨床工学科 学科長・教授）

特別講演 2「医工連携に基づく血管内ステント開発・治験」

長谷部光泉先生（東海大学医学部医学科 専門診療学系 画像診断科 教授）

16:30～18:30 コモンズ梁山泊（懇親会）

開会挨拶 正宗 賢先生（東京女子医科大学先端生命医科学研究所教授）

乾杯のご発声 前島洋平先生（株式会社オルバヘルスケアホールディングス代表取締役社長）

ご来賓 中井清人 様（厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課 課長）

中尾浩治 様（ジャパンバイオデザイン学会顧問）

大島まり 先生（東京大学 生産技術研究所 教授）

中閉め 伊関洋先生（東京女子医科大学名誉教授、介護老人保健施設 游 施設長）

<コモンズシンポジウム>

第 43 回日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「光環境とヘルスケア」2025/6/27

第 44 回日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「医療イノベーションを実現するキーは何か？」2025/11/23

第 45 回日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「日本発の医療機器創出を目指して」2026/1/21

第 4 6 回日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「アカデミア発の AI 医療応用」2026/6/24

<MINC の会「海外医療機器の最新動向勉強会」>

第 34 回 2025.6.11 /オンライン

第 35 回 2025.9.3 /現地・オンラインのハイブリッド開催、オープニングイベント・勉強会を開催

第 36 回 2025.12.3 /オンライン

第 37 回 2026.3.4 /オンライン

第 3 8 回 2026.6.3/オンライン

<コモンズプレミアムセミナー>

第 4 回 コモンズプレミアムセミナー「医療現場に直結する医療機器」2025/12/11

早稲田大学 研究戦略センター教授 重茂 浩美先生 東北大学大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 准教授 菊地謙次先生

<知財セミナー>

「スタートアップの成長のために、社会課題に潜む知財ニーズを捉える新手法 ～生成 AI を活用したワークショップ型 知財セミナー2025～」

2025/11/14

<コモンズ若手企画>

医療業界の“よく分からない”を教えて先生!「若手だから聞ける本音：医療スタートアップの“成功”って何ですか？」

第1回テーマ：「若手だから聞ける本音：医療スタートアップの“成功”って何ですか？」2025/12/1

インタビュー：MedBrain Reserach 代表 三澤裕先生

第2回テーマ：「ものづくり企業と医療機関の連携をより活発にするにはどうしたらよいですか？」2026/5/21

インタビュー：鳥取大学ロボット手術研修・医療機器イノベーションセンター 教授 植木 賢 先生

<臨床工学技士が学ぶ医工連携セミナー>

第29回「医療現場のニーズを形に～臨床工学技士が関わる医療機器開発～」2025/6/5

第30回「3D プリンティング入門 -医療・ライフサイエンスでの活用とこれから」2025/9/24

第31回「かんたん O2 タイガー」酸素ボンベ残時間計算タイマーの開発について 2025/12/18

<日本心血管インターベンション治療学会 CVIT2025「医療機器開発セッション」>企画：堀口理事、森尾理事

2025/7/17 大阪国際会議場にて開催

全国から応募された候補者から、7名の医師、研究者、企業人を厳選して、開発内容のプレゼンを行って頂いた。

座長：池野文昭先生、コメンテータ：伊苅裕二先生(東海大学)、八木雅和先生(大阪大学)、堀口彰理事

<日本血栓止血学会におけるコモンズ連携シンポジウム>

2026年5月28日から30日：後藤信哉先生(東海大学医学部教授)会長の基で、第48回日本血栓止血学会学術集会が、小田原にて開催され、コモンズとの連携シンポジウム第一部と第二部のセッションを企画実施して頂いた。

5月29日(金) 第一部

日本発世界初の医療機器創出に向けて、三澤裕先生(MedBrain Research)

バイオアクティブ抗血栓性表面の構築による超小口径人工血管の開発、山岡哲二先生(公立小松大学)

5月30日(土) 第二部

出口を見据えた入口戦略の重要性、谷下一夫(日本医工ものづくりコモンズ)

医工連携に基づく血管内ステント開発・治験、長谷部先生(東海大学医学部)

<展示会関連>

(1) 医工連携出会の広場 in Medtec Japan2026

2026/4/21-23@東京ビッグサイト 21社での展示を行った

1. Orbray Singapore Pte. Ltd. / 2. オルバヘルスケアホールディングス株式会社
3. 株式会社 COLLATE / 4. 岐阜プラスチック工業株式会社 / 5. 株式会社サイブラ
6. 有限会社ジュケンファインツール / 7. JOHNNAN 株式会社 / 8. 東葛医療ものづくり会
9. 日本ファインセラミックス株式会社 / 10. 株式会社ネオス / 11. PLAMO 株式会社
12. プレモパートナー株式会社 / 13. 株式会社メディカルラボパートナーズ / 14. 株式会社モリイ製作所
15. 株式会社ロッケン / 16. 学校法人北里研究所 / 17. 慶應義塾大学 CRIC 信濃町
18. 慶應義塾大学 理工学部 / 19. 東海大学 / 20. ライフサポート学会

21. 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

(2)第 101 回 日本医療機器学会大会併設 メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ 2026

「開発・医工連携サロン」の協力 2026/6/4-6 @幕張メッセ

1.日本医療機器学会 産学連携推進委員会&コモンズミニセミナー

ご挨拶：産学連携推進委員会 委員長 江島 豊 先生

セミナー 1：「医療機器の実用化戦略と薬事承認への道筋：クーデックエイミーPCA のケース」

大研医器株式会社 開発部 薬事学術情報課 課長 小林 武治 様

セミナー 2：「産学連携の実例：滋賀医大・芦原先生と開発した ExTRa Mapping」

日本光電工業株式会社 技術開発本部 フェロー 根木 潤 様

セミナー 3：「アイデアを形にする医工連携」

北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構・特任講師 渡邊祐介先生

2.出展者をめぐるネットワーキングブースツアー

2回のツアーで 10 社を訪問、約 20 名に参加いただいた。

3.医療機器専門家との無料相談会、

東北大学ナレッジキャスト株式会社 鈴木先生に 2 件の相談にのっていただいた。

4.医工仲間づくりミーティング

ものづくり企業 4 社が、第一医科との耳鼻咽喉科領域での取り組み創出に向け、アイデアを出すという設定で、

AI にアイデアを出してもらい、それが実現可能か、ディスカッションを行った

ご協力：第一医科株式会社、東葛医療ものづくり会メンバー、三洲電線株式会社

1.3 協賛・協力・後援事業

1) 千葉県 | 医工連携オンラインセミナー（入門編）「医療機器等の製造販売に係る法規制」2025/6/26

2) 東京都医工連携 HUB 機構 | 慶應義塾大学 臨床ニーズマッチング会 2025/8/8

3) 長野県 | 第 6 回商談会併催・医工連携セミナー「血管吻合専用ロボットの開発研究 ―プロジェクトを成功へ導くコツとヒント―」
2025/8/28

4) 東九州メディカルバレー 本郷展示・商談会のご案内 2025/8/29

5) 長野県医工連携技術展示商談会 医療機器ものづくりパートナーとの ミートアップ from 長野 2025/9/8

6) 千葉県 | 医工連携オンラインセミナー（体制構築編）「～医療機器の業許可・登録の後にやるべきこと～」2025/9/25

7) 第 8 回北里産学連携セミナー「未来を変える大学発創薬ベンチャー」2025/9/29

8) KISTEC 講座：作って、売る医療機器 -後戻りしない開発プロセスの設定とプロジェクトマネジメントの基礎- 2025/10/2～

9) 文京区 | 第 1 回 医療関連産業支援セミナー「健康経営におけるメンタルヘルス対策と製品について学ぶ」2025/10/15

10) 文京区 | 第 2 回 医療関連産業支援セミナー「医工連携関連の賞（医工連携 Award）の受賞者から学ぶ」2025/11/19

11) とちぎ発！本郷展示商談会 2025/11/28

12) 文京区 | 第 3 回 医療関連産業支援セミナー「遠隔医療や在宅医療の普及について学ぶ」2025/12/17

13) 第 9 回北里産学連携セミナー「「輝きを取り戻すために～北里の発明で運動機能を回復させる～」2026/2/12

2. 2025 年度会計報告（2025 年 5 月 1 日～2026 年 4 月 30 日）

決算は BPS 国際税理士法人に委託した。

貸借対照表

科目	2025年度	2024年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	¥6,573,654	¥5,600,978	¥972,676
未収会費	¥254,000	¥255,000	(¥1,000)
未収還付法人税等	¥1,042	¥332	¥710
前払費用	¥173,049	¥166,119	¥6,930
仮払金	¥0	¥0	¥0
流動資産合計	¥7,001,745	¥6,022,429	¥979,316
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	¥0	¥0	¥0
(2) 特定資産			¥0
特定資産合計	¥0	¥0	¥0
(3) その他固定資産			¥0
什器備品	¥2	¥2	¥0
建物付属設備	¥154,080	¥184,490	(¥30,410)
敷金	¥471,704	¥452,806	¥18,898
その他固定資産合計	¥625,786	¥637,298	(¥11,512)
固定資産合計	¥625,786	¥637,298	(¥11,512)
資産合計	¥7,627,531	¥6,659,727	¥967,804
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	¥0	¥0	¥0
未払費用	¥888,807	¥166,838	¥721,969
未払法人税等	¥120,000	¥120,000	¥0
前受金	¥0	¥0	¥0
預り金	¥18,110	¥18,063	¥47
仮受金	¥0	¥0	¥0
流動負債合計	¥1,026,917	¥304,901	¥722,016
2. 固定負債			¥0
固定負債合計		¥0	¥0
負債合計	¥1,026,917	¥304,901	¥722,016
			¥0
III 正味財産の部			¥0
1. 指定正味財産			¥0
2. 一般正味財産	¥6,600,614	¥6,354,826	¥245,788
正味財産合計	¥6,600,614	¥6,354,826	¥245,788
負債及び正味財産合計	¥7,627,531	¥6,659,727	¥967,804

正味財産増減計算書

収入	2025年度予算	2025年度決算	2024年度決算	決算の増減
正会員会費	¥400,000	¥190,000	¥277,000	¥-87,000
賛助会員会費	¥1,750,000	¥1,700,495	¥1,599,505	¥100,990
協賛金・寄付等	¥50,000	¥50,000	¥50,000	¥0
委託請負	¥7,865,000	¥7,865,000	¥7,865,000	¥0
集会事業参加費	¥200,000	¥181,000	¥164,000	¥17,000
展示会出展参加費	¥800,000	¥1,695,000	¥840,000	¥855,000
雑収益(利息)	¥3,000	¥10,115	¥2,981	¥7,134
経常収益	¥11,068,000	¥11,691,610	¥10,798,486	¥893,124
支出				
事業費				
旅費交通費(講演者などの旅費)	¥50,000	¥29,764	¥12,340	¥17,424
印刷製本費(シンポなどの配布資料)	¥100,000	¥0	¥97,171	¥-97,171
賃貸料(事務所賃貸料)	¥1,993,428	¥2,009,928	¥1,993,428	¥16,500
諸謝金(講演者への謝礼)	¥500,000	¥286,151	¥243,877	¥42,274
管理諸費(手数料など)	¥10,000	¥6,600	¥7,450	¥-850
集会事業補助費(学会での展示会費用)	¥400,000	¥524,034	¥288,968	¥235,066
雑費(振込手数料等)	¥15,000	¥13,860	¥12,540	¥1,320
諸会費	¥100,000	¥0	¥100,000	¥-100,000
減価償却費(電源設備)	¥30,000	¥30,410	¥30,410	¥0
事業費計	¥3,198,428	¥2,900,747	¥2,786,184	¥114,563
管理費				
役員報酬	¥3,600,000	¥3,600,000	¥3,600,000	¥0
給与(事務局員)	¥1,200,000	¥1,501,638	¥1,103,565	¥398,073
会議費(学会参加費、総会理事会開催費用)	¥10,000	¥0	¥0	¥0
旅費交通費(役員の旅費)	¥300,000	¥136,244	¥242,070	¥-105,826
通信運搬費(電話代、ネット代、Medical Globe等)	¥1,000,000	¥774,086	¥818,170	¥-44,084
原価償却費	¥0	¥0	¥0	¥0
消耗什器備品費(固定資産ではない少額什器備品)	¥60,000	¥0	¥51,398	¥-51,398
消耗品費	¥100,000	¥29,757	¥99,983	¥-70,226
事務用品費		¥55,634	¥0	¥55,634
租税公課(消費税、印紙税)	¥10,000	¥0	¥0	¥0
支払寄付金		¥180,000	¥156,000	¥24,000
印刷製本費(会誌など)	¥500,000	¥508,162	¥482,163	¥25,999
管理諸費(税理士、弁護士手数料)	¥350,000	¥321,500	¥348,290	¥-26,790
貸倒償却(退会者未納会費)	¥20,000	¥54,000	¥24,000	¥30,000
集会事業補助費(年次フォーラムなど)	¥0	¥1,217,128	¥0	¥1,217,128
広告宣伝費	¥50,000	¥0	¥33,000	¥-33,000
懇親会補助費・弁当代	¥10,000	¥0	¥0	¥0
雑損失	¥0	¥0	¥0	¥0
雑費(振込手数料)	¥60,000	¥46,420	¥59,730	¥-13,310
管理費計	¥7,270,000	¥8,424,569	¥7,018,369	¥1,406,200
経常費用計(支出合計)	¥10,468,428	¥11,325,316	¥9,804,553	¥1,520,763
経常外増減				
経常外収益: 雑収入	¥0	¥0	¥0	¥0
当期経常外増減額		¥0	¥0	
税引前当期一般正味財産増減額		¥366,294	¥993,933	¥-627,639
法人税、住民税及び事業税	¥120,000	¥120,506	¥120,124	¥382
当期一般正味財産増減額	¥479,572	¥245,788	¥873,809	¥-628,021
一般正味財産期首残高(繰越金)	¥6,354,826	¥6,354,826	¥5,481,017	¥873,809
一般正味財産期末残高	¥6,834,398	¥6,600,614	¥6,354,826	¥245,788
正味財産期末残高(繰越金)	¥6,834,398	¥6,600,614	¥6,354,826	¥245,788

決算結果の補足説明

- ・正会員受取会費が、87,000 円減少した。一方、賛助会員の会費が、100,990 円増加している。
- ・展示会出展会費は、MedTechJapan 展示会、Japan Health 2025、コモンズ年次フォーラム 2025 への出展参加費で、前年度より 855,000 円増えている。
- ・事業費中の印刷製品費が、2025 年度では、ゼロとなっているが、以前使った展示会ポスター、バナーなどを使いまわしたためである。ただ、今後はポスターなどの更新が必要になっている。
- ・管理費中の印刷製本費：508,162 円は、コモンズ会誌第 5 号の印刷代。
- ・管理諸費：税理士事務所への手数料 321,500 円で前年より少々減っている。
- ・集会事業補助費：1,217,128 円が、2025 年度で支出されているが、2025 年 11 月 7 日に開催したコモンズ年次フォーラム 2025 会場設営のための費用である。
- ・正味財産期末残高（繰越金）は、前年度より多少増えて、6,600,614 円となった。

3. 監査報告：3 名の監事から監査をして頂き、問題ないと回答を頂いた。

2025 年度事業報告、会計報告に関して、承認された。

4. 2026 年度（2026.5.1～2027.4.30）事業計画

4.1 主催共催事業

<コモンズ展示交流会・コモンズ年次フォーラム>

開催日：2026 年 10 月 30 日（金）13:00～18:30

場所：日本橋ライフサイエンスビル 2 階 大会議室

昨年に引き続き、コモンズ年次フォーラムを開催いたします。賛助会員による展示会と交流会を予定している。

みなさまのご参加をお待ちしております。

<コモンズシンポジウム>

第 46 回日本医工ものづくりコモンズシンポジウム「アカデミア発の AI の医療応用」2026/6/24

他随時開催予定

<MINC の会「海外医療機器の最新動向勉強会」>

第 38 回 2026.6.3 /オンライン

引き続き年に 4 回開催の予定

<日本心血管インターベンション治療学会 CVIT2026「医療機器開発セッション」> 企画：堀口理事、森尾理事

場所：東京国際フォーラム 2026.7.17 13:30～15:00

座長：池野先生、コメンテータ：東海大学伊莉教授、大阪大学八木准教授、堀口理事

登壇者

1. 久野貴弘先生、群馬大学循環器内科：心不全に対する冷却カテーテルを用いた神経デナベーション開発

2. 塚本俊彦 CEO イルミメディカル社：血管内治療技術を応用した光照射技術の開発—超小型レーザー抗原を搭載したカテーテル型光照射デバイスによる体深部組織への光照射
3. 池川直 CEO ハートラボ社：心不全憎悪の早期検出をめざした呼吸の遠隔モニタリングによる挑戦
4. 迫田邦裕先生 帝京大学循環器内科：構造的疾患カテーテル治療に於ける心エコー医・麻酔医の放射線防護を目的としたFORUshieldの開発
5. 中島大輔先生 慶応大学循環器内科：汗乳酸モニタリングシステム SweatWatch の開発
6. 麴谷泰彦先生 京都大学循環器内科：KU x AI のよる心電図基盤モデル「Electra」を用いたカテーテルアブレーション術中 AI 解析システムの開発
7. 山原研一先生 兵庫医科大学先端医学研究所分子細胞治療部門：重傷下肢虚血に対する注射可能細胞足場 ICS 併用細胞治療による本邦発血管新生療法の医療機器開発
8. 古山久能先生 神戸大学、未来医工学研究センター 教育講演
日本の医療機器開発に於けるマーケティングの重要性、本当のニーズから売れる医療機器＝世の中に役立つ医療機器を開発するには
9. 池野文昭先生 スタンフォード大学 総括

<展示会関連>

1) 医工連携出会いの広場 in WHX Osaka

2026/7/2-4@インテックス大阪（昨年のJapan Health）16ブース出展予定

1. 株式会社スクエアメディカル / 2. 株式会社メディモニー / 3. 株式会社ロッケン / 4. 株式会社創成電子 / 5. 株式会社ユニフローズ
6. 有限会社ジュケンファインツール / 7. 株式会社ストラク・ラボ / 8. JOHNNAN 株式会社 / 9. 株式会社ネオス
10. 慶應義塾大学 CRIC 信濃町 / 11. 北里研究所 / 12-13. 日本機械学会（富山県立大・電通大展示予定）
14. 一般社団法人バイオマテリアル学会 / 15. 岡山大学 / 16. 日本医工ものづくりコモンズ

<臨床工学技士が学ぶ医工連携セミナー>

第32回 臨床工学技士が学ぶ 医工連携 Web セミナー 2026 年内に開催予定

4.2 協賛・後援・協力事業

随時開催予定

5. 2026 年度予算（2026 年 5 月 1 日～2027 年 4 月 30 日）

収入	2026年度予算	2025年度決算	適用
正会員会費	¥265,000	¥190,000	5000円×53名
賛助会員会費	¥1,900,000	¥1,700,495	50000円×38社
協賛金・寄付等	¥50,000	¥50,000	
委託請負	¥7,865,000	¥7,865,000	
集会事業参加費(MINCの会)	¥200,000	¥181,000	5000円×10名×4回
展示会出展参加費	¥1,800,000	¥1,695,000	
雑収益(利息)	¥3,000	¥10,115	
経常収益	¥12,083,000	¥11,691,610	
支出			
事業費			
旅費交通費(講演者などの旅費)	¥40,000	¥29,764	
印刷製本費(シンポなどの配布資料)	¥50,000	¥0	
賃貸料(事務所賃貸料)	¥2,076,588	¥2,009,928	173049円×12箇月
諸謝金(講演者への謝礼)	¥400,000	¥286,151	講演謝礼
管理諸費	¥10,000	¥6,600	
集会事業補助費(学会での展示会費用)	¥600,000	¥524,034	展示会費用
雑費(振込手数料等)	¥15,000	¥13,860	
諸会費	¥100,000	¥0	
減価償却費(電源設備)	¥30,000	¥30,410	
事業費計	¥3,321,588	¥2,900,747	
管理費			
役員報酬	¥3,600,000	¥3,600,000	2名
給与(事務局員)	¥1,500,000	¥1,501,638	3名(パートタイム)
会議費(学会参加費、総会理事会開催費用)	¥10,000	¥0	
旅費交通費(役員の旅費)	¥200,000	¥136,244	
通信運搬費(電話代、ネット代、Medical Globe等)	¥800,000	¥774,086	
原価償却費	¥0	¥0	
消耗什器備品費(固定資産ではない少額什器備品)	¥60,000	¥0	
消耗品費	¥50,000	¥29,757	
事務用品費	¥60,000	¥55,634	
租税公課(消費税、印紙税)	¥10,000	¥0	
支払寄付金	¥200,000	¥180,000	
印刷製本費(会誌など)	¥500,000	¥508,162	
管理諸費(税理士、弁護士手数料)	¥350,000	¥321,500	税理士、弁護士手数料
貸倒償却(退会者未納会費)	¥20,000	¥54,000	
集会事業補助費(年次フォーラムなど)	¥1,100,000	¥1,217,128	
広告宣伝費	¥50,000	¥0	WEB管理、パンフレット作成
懇親会補助費・弁当代	¥10,000	¥0	
雑損失	¥0	¥0	
雑費(振込手数料)	¥50,000	¥46,420	
管理費計	¥8,570,000	¥8,424,569	
経常費用計(支出合計)	¥11,891,588	¥11,325,316	
経常外増減			
経常外収益:雑収入	¥0	¥0	
当期経常外増減額	¥0	¥0	
税引前当期一般正味財産増減額	¥191,412	¥366,294	
法人税、住民税及び事業税	¥120,000	¥120,506	
当期一般正味財産増減額	¥71,412	¥245,788	
一般正味財産期首残高(2025年度繰越金)	¥6,600,614	¥6,354,826	
一般正味財産期末残高(2026年度繰越金)	¥6,672,026	¥6,600,614	
正味財産期末残高(繰越金)	¥6,672,026	¥6,600,614	

以上、2026 年度事業計画と予算計画に関して、承認された。

6. 協議事項

6.1 役員の退任

特別顧問

浅原利正先生（広島県参与）
大西真先生（国立国際医療研究センター名誉院長）
川上浩司先生（京都大学大学院医学研究科教授）
斉藤延人先生（東京大学大学院医学系研究科教授）
櫻井友尚様（オリンパス株式会社）
生田幸士先生（東京大学、名古屋大学名誉教授）理事候補

理事

松本純夫先生（国立病院機構東京医療センター名誉院長）
藤江正克先生（早稲田大学名誉教授）特別顧問候補
小林弘祐先生（北里大学名誉教授）特別顧問候補
森川利昭先生（東京慈恵会医科大学客員教授）特別顧問候補

評議員

朝日大樹様

6.2 新理事の推薦

内藤剛先生（北里大学医学部下部消化管外科学主任教授）
生田幸士先生（東京大学、名古屋大学名誉教授）

6.3 新特別顧問の推薦

藤江正克先生（早稲田大学名誉教授）
小林弘祐先生（北里大学名誉教授）
森川利昭先生（東京慈恵会医科大学客員教授）
木村英伸様（オリンパス株式会社執行役員）
川口高広様（ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社）

6.4 副理事長の推薦

後藤信哉先生（東海大学医学部教授）

6.5 正会員会費

連携学会会員の方の会費を減額（3000 円）していたが、該当の入会者が多くはないので、正会員の会費を一律（5000 円）と変更しては如何。

協議事項に関して、承認された。

7. 報告事項

7.1 総会の開催日の件

役員の方から、会議の年間計画を決めて欲しいというご要望を頂いたので、今後の会議開催日を以下のように予定致します。お忙しい所を、恐縮ですが、ご予定おき頂ければと思います。

2027 年度総会： 2027 年 6 月 23 日（水） 13:15～14:15

総会終了後に、コモンズシンポジウムを開催致します。ご都合が宜しければ、是非ともシンポジウムにもご参加頂きたいと存じます。

第 46 回日本医工ものづくりコモンズシンポジウムのご案内

シンポジウムテーマ「アカデミア発の AI の医療応用」

■日 時：2026 年 6 月 24 日（水） **16:00～18:05** ★開始時刻は、午後 4 時です。★

■場 所：オンライン（Zoom ウェビナー）

接続の URL は以下の通りです。

<https://us02web.zoom.us/j/87805823241>

■主催 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

■参加費 無料

開催趣旨

AI が急速に進展しており、社会を大きく変革していますが、医療においても同様です。

AI を応用した自動診断機器などが、既に医療現場に出現していますが、今回はアカデミア発の AI 医療応用の研究の最前線に関して、新進気鋭の研究者に語って頂くシンポジウムを開催する事になりました。これからの医療が、AI の進展で、どのように変わってゆくのか、鋭い展望を伺う予定です。是非とも多くの方にご視聴をお願いしたいとご案内申し上げます。今回もオンライン開催とさせていただきます。

モデレーター・司会：中山 正光（東海大学医学部研究員）

16:00-16:05 「開会のあいさつ」

日本医工ものづくりコモンズ 理事長 谷下 一夫

16:05-16:35 「医療現場が本当に求める AI とは」

後藤 信一（東海大学医学部准教授）

16:35-17:05 「医療 AI の社会実装：研究成果を社会に届けるまで」

八木 隆一郎（株式会社コルバトヘルス CEO）

17:05-17:35 「成功する医工連携：工学出身者が医療者と共に創るためには」

中山 正光（東海大学医学部研究員）

17:35-18:05 総合討論、閉会